

問1 第二次世界大戦後の日本における社会・経済の出来事について、時期の古いものから新しいものの順に正しく並んでいるものはどれですか。

(2015年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 寄生地主制を解体し自作農を創設した農地改革 → 株価や地価が急騰したバブル経済 → 東海道新幹線の開業や東京オリンピックの開催 → 朝鮮戦争に伴う軍需による朝鮮特需
2. 東海道新幹線の開業や東京オリンピックの開催 → 寄生地主制を解体し自作農を創設した農地改革 → 朝鮮戦争に伴う軍需による朝鮮特需 → 株価や地価が急騰したバブル経済
3. 寄生地主制を解体し自作農を創設した農地改革 → 朝鮮戦争に伴う軍需による朝鮮特需 → 東海道新幹線の開業や東京オリンピックの開催 → 株価や地価が急騰したバブル経済
4. 朝鮮戦争に伴う軍需による朝鮮特需 → 寄生地主制を解体し自作農を創設した農地改革 → 株価や地価が急騰したバブル経済 → 東海道新幹線の開業や東京オリンピックの開催

問2 平城京跡などの遺跡から出土する「木簡」の中には、送り主の氏名や地名のほか、中身の品目（布や海産物など）が詳しく記されたものが多いと見られます。このような木簡が「税」に関連して果たしていた役割について、当時の社会背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。

(2015年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 防人が九州沿岸の警備に赴く際、その身分や出身地を証明し、兵役の免除を受けるための身分証として機能していた。
2. 地方の特産品を都へ運ぶ「調」などの荷物に付けられ、どここの国や郡から納められたものかを明確にする荷札として機能していた。
3. 租として徴収された稲が、各地方の国庫で適正に保管されているかを検査するための証明書として機能していた。
4. 日宋貿易において、日本から輸出する硫黄や刀剣が密貿易品ではないことを示すための許可証として機能していた。

問3 三つの経済主体の循環において、政府が「家計」や「企業」から税金を徴収し、それをもとに特定の活動を行う背景や目的として最も適切なものはどれですか。

(2026年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 家計の所得をすべて回収することで、企業が生産する商品の価格を強制的に引き下げるため。
2. 民間企業だけでは提供が難しい道路や警察などの公共サービスを提供し、社会生活の安定を図るため。
3. 銀行の利潤を最大化させるために、企業から徴収した税金をすべて民間の金融機関に寄付するため。
4. 外国との貿易を停止させ、国内のすべての商品を政府が買い取って平等に分配するため。

問4 教育、科学、文化の発展を通じて国際的な協力を進めることを目的とした国際連合の専門機関のうち、世界の貴重な自然や文化財を保護・保存する「世界遺産条約」を提案した組織の名称として正しいものを選びなさい。

(2024年 鹿児島県公立入試 類似)

1. WHO（世界保健機関）
2. UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）
3. ユニセフ（国際連合児童基金）
4. ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）

問5 共生社会の実現に向けた取り組みの一つである「ユニバーサルデザイン」の説明として、その背景や目的を含めた記述として最も適切なものはどれか、選びなさい。

(2025年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 障害のある人が、障害のない人と同等に生活し、活動できる社会こそがあるべき姿であるという考え方。
2. 社会的、経済的な格差を是正するために、特定の不利な立場にある集団に対して優遇措置を行うという考え方。
3. 特定の対象者に限定せず、すべての人が使いやすいように、製品や環境を当初の計画段階から設計するという考え方。
4. 障害者や高齢者が生活するうえで、物理的な障壁や制度上の制限などを後から取り除くという考え方。

問6 江戸時代に普及した農業技術について述べた文として正しいものを、次の語句の中から一つ選びなさい。

(2016年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 千歯こきが発明されたことで、揚水機として低い場所から高い場所へ水を送ることが容易になった。
2. 先端が数本の刃に分かれた備中ぐわが普及し、従来の鍬よりも土を深く耕すことが可能になった。
3. 唐箕（とうみ）が普及したことで、それまで手作業で行っていた開墾作業がすべて自動化された。
4. 踏み車が開発されたことで、脱穀の作業効率がそれまでよりも大幅に向上した。

問7 明治時代の産業発展に関する記述のうち、官営模範工場のその後の経緯について述べたものとして正しいものはどれですか。

類似)

(2016年 鹿児島県公立入試

1. 欧米諸国からの強い抗議を受け、すべての工場が10年以内に解体・撤去された。
2. 経営難による政府の財政負担を減らすため、後に多くの工場が三井や三菱などの政商に安く払い下げられた。
3. すべての工場が莫大な利益を上げたため、戦後まで一貫して政府による直接経営が続けられた。
4. 工場の運営権はすべて各府県に譲渡され、地域の特産品を作る公営工場へと姿を変えた。

問8 明治時代、大日本帝国憲法の草案作成において中心的な役割を果たした人物について説明した文として、最も適切なものはどれですか。

鹿児島県公立入試 類似)

(2026年

1. 自由民権運動を指導し、民権議院設立の建白書を提出して政府を批判した板垣退助
2. イギリスの議院内閣制を模範とした憲法を主張し、立憲改進黨を組織した大隈重信
3. ドイツの憲法を模範とするためヨーロッパで調査を行い、後に初代総理大臣を務めた伊藤博文
4. アメリカの独立宣言の影響を受け、人権を重視する「東洋大日本国国憲案」を起草した植木枝盛

問9 成田国際空港の輸入額の内訳を見ると、通信機が14.1%、医薬品が13.3%、コンピュータが9.8%、集積回路が8.0%といった品目が上位を占めています。これらの品目が船舶ではなく、航空機を利用して輸送される理由として、最も適切な説明はどれですか。

(2022年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 国際的な条約により、精密機器の海上輸送が厳しく制限されているため
2. 製品の価格に対して重量が比較的軽く、高い輸送コストをかけても採算が取りやすいため
3. 製品が海水の影響を受けやすく、海上の湿度では品質が著しく劣化してしまうため
4. 製品が非常に重く、船舶のクレーンでは積み降ろしが困難な構造をしているため

問10 鎌倉時代に興った新しい仏教のうち、一遍が開いた時宗において、教えを広めるために全国を巡りながら行った活動として、最も適切なものはどれですか。

(2018年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 座禅を通じて自分自身で悟りを開くことを説き、鎌倉幕府の保護を受けて寺院を建立した。
2. 悪人こそが阿弥陀如来の救いの対象であるという考えを説き、農民を中心に教えを広めた。
3. 念仏が書かれた札を人々に配り、踊り念仏などを通じて民衆に信仰を広めた。
4. 法華経こそが正しい教えであると強く主張し、他宗派を批判しながら国家の安泰を祈った。

問11 ある選挙区の統計において、1位の候補者が5万票を獲得して当選し、2位の候補者が4万9千票、3位の候補者が1万票を獲得して落選した事例を想定します。このような小選挙区制が持つ政治的な影響について述べた文として、最も適切なものを選んでください。

(2026年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 死票の影響を考慮して、2位以下の候補者の得票も一定の割合で議席に加算される仕組みになっている。
2. 死票が少ないため、得票数に応じて各政党に議席が割り振られ、少数派の意見が反映されやすい。
3. 死票を最小限に抑える仕組みであるため、多くの政党が議席を獲得し、多党制を促す効果がある。
4. 死票が多く発生するため、大政党に有利な議席配分となりやすく、政局が安定しやすい。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 寄生地主制を解体し自作農を創設した農地改革 → 朝鮮戦争に伴う軍需による朝鮮特需 → 東海道新幹線の開業や東京オリンピックの開催 → 株価や地価が急騰したバブル経済	戦後直後の1946年から、GHQの指令による「経済の民主化」の一環として、農村での農地改革が実施されました。その後、1950年に始まった朝鮮戦争による「朝鮮特需」が日本経済復興のきっかけとなりました。1960年代には高度経済成長期を迎え、その象徴として1964年に東海道新幹線の開業と東京オリンピックが行われました。1980年代後半には、不動産や株式への投機が過熱したバブル経済が発生しました。
問2	答え 2 地方の特産品を都へ運ぶ「調」などの荷物に付けられ、どこの国や郡から納められたものを明確にする荷札として機能していた。	奈良時代の税制である租・庸・調のうち、庸や調は地方の特産品を都まで運ぶ必要がありました。全国から膨大な物資が都に集まるため、管理のために「どこの誰が納めたか」を記した木簡が荷札として取り付けられました。この仕組みにより、中央政府は徴税の状況を正確に把握することができました。選択肢にある「勘合（割符）」などの貿易証明書とは、使われた時代も目的も異なります。
問3	答え 2 民間企業だけでは提供が難しい道路や警察などの公共サービスを提供し、社会生活の安定を図るため。	政府は、市場原理（利潤の追求）だけでは供給が不十分になりやすい道路、公園、警察、消防といった「公共財」や「公共サービス」を提供するために、家計や企業から税金を徴収します。これにより、個別の企業では採算が取れない分野をカバーし、社会全体の利益と安定を実現しています。
問4	答え 4 ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）	国際連合の専門機関は、それぞれ特定分野で活動しています。文化や教育、科学を通じて平和に貢献することを目指すユネスコは、人類共通の財産を守るための世界遺産条約を採択し、その登録や保護の支援を担っています。これに対し、ユニセフは子供の権利保護、WHOは保健衛生の向上を主な活動目的としています。
問5	答え 3 特定の対象者に限定せず、すべての人が使いやすいように、製品や環境を当初の計画段階から設計するという考え方。	ユニバーサルデザインは「最初から（当初から）」、「すべての人」を対象としている点が、既存の障壁を取り除く「バリアフリー」や、理念を示す「ノーマライゼーション」との大きな違いです。バスの低床化のように、結果として特定の層だけでなく、荷物を持つ人など一般の利用者にとっても利便性が向上する点が、共生社会における合理的な設計思想とされています。
問6	答え 2 先端が数本の刃に分かれた備中ぐわが普及し、従来の鍬よりも土を深く耕すことが可能になった。	江戸時代には農具の改良が進み、生産力が向上しました。備中ぐわは、刃が数本に分かれているため土の抵抗が少なく、硬い土地でも深く耕すことができたため、新田開発（開墾）などに大きく貢献しました。千歯こきは脱穀のための道具であり、踏み車は灌漑（水やり）のための道具であるため、それぞれの説明は誤りです。
問7	答え 2 経営難による政府の財政負担を減らすため、後に多くの工場が三井や三菱などの政商に安く払い下げられた。	多くの官営模範工場は、多額の建設費や運営費がかかり、政府の財政を圧迫するようになりました。そのため、1880年代に入ると、政府と結びつきの強かった三井や三菱などの「政商」へ安価で払い下げられました。これがきっかけとなり、後に日本経済を支配する「財閥」が形成されることとなります。
問8	答え 3 ドイツの憲法を模範とするためヨーロッパで調査を行い、後に初代総理大臣を務めた伊藤博文	伊藤博文は、君主権が強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考にするため、自らヨーロッパへ渡って調査を行いました。帰国後、憲法の起草にあたるとともに、1885年に創設された内閣制度において初代内閣総理大臣に就任し、近代国家の制度作りに大きく貢献しました。
問9	答え 2 製品の価格に対して重量が比較的軽く、高い輸送コストをかけても採算が取りやすいため	航空輸送は船舶輸送に比べて運賃が高額になります。そのため、運賃を払っても利益が出るような「高価」かつ、一度に多く運べる「軽量」な品目が適しています。医薬品や電子部品（集積回路）などはこの条件に合致するため、成田国際空港のような空港での貿易における主要な品目となります。一方で、原油や自動車などの重量物は、コストを抑えるために船舶で輸送されるのが一般的です。
問10	答え 3 念仏が書かれた札を人々に配り、踊り念仏などを通じて民衆に信仰を広めた。	鎌倉時代に一遍によって開かれた時宗は、特定の寺院にとどまらず全国を巡り歩く「遊行（ゆぎょう）」というスタイルが特徴です。一遍は「南無阿彌陀仏」と記した札を人々に配る「賦算（ふさん）」を行い、さらに太鼓などを叩いて踊りながら念仏を唱える「踊り念仏」によって、文字の読めない庶民層にも分かりやすく教えを広めました。他の選択肢は、座禅が栄西や道元、法華経が日蓮、悪人正機が親鸞に関連する内容です。
問11	答え 4 死票が多く発生するため、大政党に有利な議席配分となりやすく、政局が安定しやすい。	小選挙区制では、例えば僅差であっても2位以下の票はすべて死票となるため、多数派の支持を得た大政党が議席を独占しやすくなります。これにより、二大政党制になりやすく、政権を担う政党が安定するという政治的効果が生まれます。一方で、少数派の意見が無視されやすいという課題もあります。